

記入要領

申請書裏面の【誓約・同意事項】を確認し、給付金の支給要件に該当する場合は、申請書に記入し、必要書類を添付して郵送で提出してください。

世帯主の方を申請者としてください。

申請者が属する世帯の全員を記入してください。

現住所と令和5年1月1日時点の住所が異なる方は、令和5年1月1日時点の住所を記入してください。

申請・請求者(世帯主)の振込口座情報を記入してください

【表面】

様式第3号 記入例

令和5年度 豊橋市住民税非課税世帯等支援給付金(家計急変世帯分) 申請書(請求書)

市区町村
受付印

豊橋 市長印

裏面の【誓約・同意事項】に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ)	氏名	生年月日	現住所
トヨハシ タロウ	豊橋 太郎	明治29年10月10日	愛知県豊橋市〇〇町〇〇-〇

2. 申請者が属する世帯の状況

(フリガナ)	氏名	申請者の続柄	生年月日	令和5年1月1日時点の住所 (現住所と異なる場合に記載)	令和5年度 家計急変が あつた事
(申請者)	本人				○
トヨハシ ハナコ	豊橋 花子	妻	昭和48年4月12日	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇〇	

3. 振込口座(1.の申請・請求者の口座とします。) ※長期滞入出金のない口座を記入してください。

下記の口座への振込を希望します(下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類及び本人確認書類を添付してください)。

【振込口座記入欄】

金融機関名	支店名	分行	口座番号 (生記で記入してください)	口座名義人 (※申請・請求者(世帯主)に 記載する場合は必ずご記入ください)
〇〇	〇〇	〇〇	0123456	トヨハシ タロウ

現金による支給を希望します(金融機関の口座がない方、金融機関から離れ離れた場所に住んでいる方のみとなります)。

表面も必ずご確認ください

住民税均等割非課税水準相当まで家計急変があつた者に○を記入してください。

【裏面】

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、口にチェック(し)してください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

住民税非課税世帯等支援給付金(家計急変世帯分)以下「給付金(家計急変世帯分)」という。支給要件(※)に該当します。 ※ 給付金(家計急変世帯分)の支給対象となるには、以下の条件を全て満たすことが必要です。

- 世帯の全員が、令和5年度住民税非課税水準相当である。
イ 令和5年度の住民税が課税されている他の世帯等(同居の親族等)の世帯等ではない。
ロ 住民税における控除(控除)として、控除を受けている者(控除)がないとき、世帯の中に、控除による免除の適用を届け出ていない者がいない。
- 既に令和5年度の住民税非課税世帯等への給付金の支給を受けた世帯又は当該世帯の世帯主若しくは世帯員であった者のみで構成される世帯ではありません。
- 給付金(家計急変世帯分)は、予期せず家計が急変し収入の減少があつた世帯に対し支給するものであり、例えば、定年退職による収入の減少、年金が支給されない月や専業主婦に季節性があるもの等の通常収入が得られない月の収入等、当該月に収入がないことがあらかじめ明らかであるものを対象月として給付申請した場合など、予期せず家計が急変し収入が減少したわけではないにもかかわらず、支給申請することは、不正行為に該当します。
- 給付金(家計急変世帯分)の支給要件の該当性等を審査するため、前住所地での給付金の受給の有無のほか、豊橋市に必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める「提供」することに同意します。
- 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- この申請書は、豊橋市において支給決定をした後は、給付金(家計急変世帯分)の請求書として取り扱います。
- 豊橋市が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和5年10月31日までに、市区町村が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、給付金(家計急変世帯分)が支給されないことに同意します。
- 給付金(家計急変世帯分)の支給後、本申請書(請求書)の記載事項について虚偽であることが判明した場合や、給付金(家計急変世帯分)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、給付金(家計急変世帯分)を返還します。

提出書類

- 『住民税非課税世帯等支援給付金(家計急変世帯分)申請書(請求書)』(本書)
※必要事項をご記入ください。
- 『申請・請求者本人確認書類』の写し(コピー)
※申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバー(裏面)、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)をご用意ください。
(表面に住所の記載がない場合や、住所変更がある場合は、必ず現住所の記載がある面の写しをご用意ください。)
- 『受取口座を確認できる書類』の写し(コピー)
※通帳(キャッシュカード)の写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人(カナ)を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。
- 『簡易な収入(所得)見込額の中立書』(別紙様式第4号)
- 『任意の連続した3か月の収入の状況を確認できる書類』の写し(コピー)
※申立てを行う収入に係る給与明細書、年金振込通知等の収入額が分かる書類、事業収入、不動産収入にかかる経費の金額の分かる書類を添付してください。
- 『申請・請求者の世帯の状況を確認できる書類』の写し(コピー)
※申請・請求者の世帯の状況を確認できる住民基本台帳の写し(コピー)をご用意ください。
※戸籍謄本が必要な場合があります。
- 『令和5年1月1日以降、複数回転居した方』戸籍の附表』の写し(コピー)
※本籍地がある市区町村へご請求ください。

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はなりません。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

本申立ての内容に相違ありません。

令和 5 年 〇 月 〇 日 申請者氏名 豊橋 太郎
(申請日) (世帯主氏名)

①～⑧の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意する場合は✓を記入してください。

提出書類に漏れがないか、確認し✓を記入してください。

今回提出する申立て内容に相違がないことを確認し、提出年月日、申請者(世帯主)の署名をしてください。

「申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)」は、表面に住所の記載がない場合や住所変更がある場合は、必ず現住所の記載がある面の写しも添付してください。

令和5年1月1日以降に、複数回転居した方は、『戸籍の附表』の写し(コピー)も添付してください。